

実践的な投資教育に向け、名証の寄付講座を開講 授業で「名証株式投資コンテスト」を活用し、金融人材の育成を目指す

名古屋学院大学経済学部では、秋学期より名古屋証券取引所(以下、「名証」)の寄付講座を開講します。経済学部の専門科目「経済学特殊講義：証券投資と地元企業の研究」で、履修者は140名の予定です。10月から12月にかけて実施される名証株式投資コンテストを授業に取り入れ、バーチャルでの株式投資により、市場の株価決定を体験するとともに、金融の現場に立つ講師による講義を実施します。金融リテラシーを高め、金融人材の育成を目指します。

名証株式投資コンテストはWebでのバーチャル取引で、元手の300万円をどれだけ増やすかを学生が競う教育イベントです。本学は、昨年の第12回名証株式投資コンテストで、学生の自主的な学修成果として、チーム戦で第2位・第4位となりました。今回の授業でのコンテスト参加は全国の学生間の順位だけに注目するのではなく、金融人材の育成を目標としています。このため、名証を通じて金融の現場に立つ講師(名証、日本証券業協会、東海財務局など)を派遣してもらい、金融システムや売買の仕組みの理解を促進します。また、名証では地元企業を中心に約300銘柄が取引されており、投資対象となる上場企業について学修します。上場企業の担当者(2社を予定)から、直接話を聞くことで、企業が地域経済へ果たす役割なども研究します。

高校では今年度より投資教育がスタートしています。名古屋学院大学経済学部では、高校で習う投資教育を大学でさらに深めるために、2023年度より新入生向けの新カリキュラムに「企業連携講座」を用意し、新たなスタッフの招聘を予定しています。

【 経済学特殊講義：証券投資と地元企業の研究 】

開講期間：2022年9月22日(木)～2023年1月12日(木) / 毎週木曜日1限(9:00～10:30)

全15回の授業予定

回	内容	回	内容
#01	ガイダンス	#09	証券検査の実務
#02	経済学と証券投資：上場企業と直接金融	#10	金融人材としてのキャリア形成
#03	特別講演、株式投資コンテストの登録	#11	名証上場企業の研究① A社(未定)
#04	名古屋証券取引所の特徴と役割	#12	名証上場企業の研究② B社(未定)
#05	株式取引の実際	#13	株式投資コンテスト：まとめ
#06	株式投資コンテスト：適時開示など	#14	コンテスト期間の経済動向ふりかえり
#07	知っておきたいマネーの基礎知識	#15	まとめ
#08	証券業界・証券市場って何だろう？		